

図9 看護師化学療法実施マニュアル

◇オタンコナースの◇

化学療法のお作法

安全に☆手際よく

「気分どうですか〜」
「最近寒いですがねえ、風引いてないですか？」
などと、おしゃべりしながら さりげなく 服装、お化粧、顔色や刺入部、ルート チェック★

初回投与時は
投与前・5分後・15分後・終了時に血圧・脈拍測定

投与開始前、以降約30分ごとに
お話ししながら、
滴下、刺入部異常、気分不良、
副作用症状の有無を確認
(カルテにも書きましょう!)

● リツキサン®
投与前ボルタレン内服確認
(リツキサン®開始30分前までに内服)

● アバスチン®
初回投与 ……90分かける
2回目 ……60分かける
3回目以降 ……30分かける
・ 毎回投与前後血圧測定・

PTX,DOC療法初回、オキサリプラチン 4回目〜
アレルギー発生率が高いため、
投与開始後5分間、ベッドサイドでおしゃべり
(問診をかかて)

図10 業務分担の問題点は？

- 誰が業務分担を行うか？
- 分担された業務の経験がない。
- 仕事を誰に教わればよいのか??
- 業務レベルの低下。
- 業務分担に対するいら立ち・拒否の出現。
……分担した業務のマニュアル・手引きが不可欠

↓

クリニカルバスで医療の質を確保する。
ワークシェアリングを指示 (誰が何を分担するかを
事前に決定) 分担した業務はどのように施行すれば
よいか、マニュアル、手順書を活用し指導、実施

- 2) 辻 晃仁：がん化学療法を安全・確実に行うためのレジメンの読み方・見方 大腸がん・がん患者ケア2(2)：102, 2008
- 3) 高知医療センターホームページ<http://www2.khsc.or.jp/index.html>
- 4) 辻 晃仁：バスでできる！がん診療の地域連携と患者サポート がん診療における地域連携バス-大腸癌- 岡田晋吾,谷水正人(編). 医学書院, pp57-64, 2009
- 5) 辻 晃仁：外来がん化学療法とチーム医療. 外科治療98：72-79, 2008
- 6) 辻 晃仁：外来癌化学療法と地域連携.治療学41(11)：50-51, 2007
- 7) 辻 晃仁：高知県におけるがん化学療法の病診連携. *oncology epoch* 2：13-14, 2007

とによりequal partnershipをはぐくむことで、よりよい医療連携が構築されるのではないだろうか。

文献

- 1) 小林和真：がん化学療法を安全・確実に行うためのレジメンの読み方・見方 胃がん・がん患者ケア2(3)：93, 2008

図 11 医療チーム

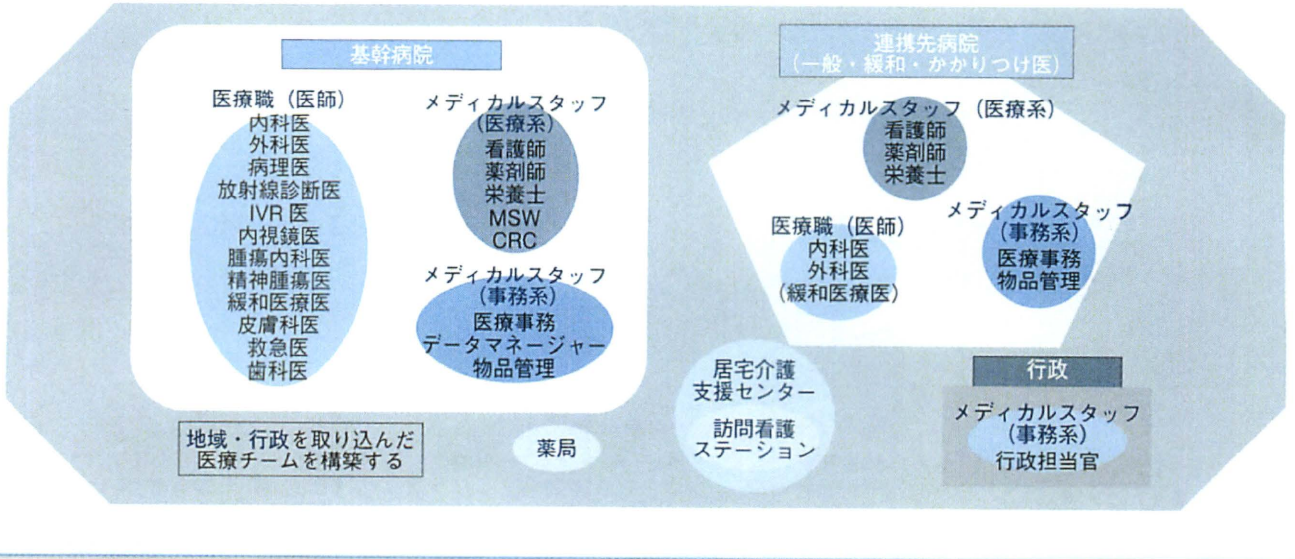


図 12 対応可能度別連携パス

- | | |
|------------------------|---------|
| (A) すべて対応 | ①+③ |
| (B) 化学療法実施 | ①+②+③ |
| (C) 血液検査, 有害事象対応 | ①+②+③+④ |
| (D) 併存疾患の治療, 有害事象の一次対応 | ①+②+③+④ |

- ① I.C. 内容のサマリー, リザーバー指導内容, 化学療法 (レジメンを含む)・支持療法資料
 ② CT, MRI, 内視鏡などの予定日, 服薬指導内容
 ③ Data ごとの対応基準一覧 (マニュアル・手引き)
 ◎緊急時連絡先 平日日中: 高知医療センター 外来ケアルーム
 夜間・休日: 高知医療センター 救急救命センター

表 3 診療連携開始時の対応可能度確認および対策項目

●併存疾患の治療	可
●血液検査確認	可 ←マニュアル
●リザーバー管理	可 ←マニュアル
●有害事象出現時の対応	可 ←パス, マニュアル
●基本レジメンの実施	可 ←パス, マニュアル
●Oncology emergency の対応	不可⇒地域連携
●緩和ケア	不可⇒ホスピスなどとの連携
●在宅	不可⇒居宅介護支援センターなどとの連携

表 2 医療連携のポイント

- クリニカルパス・チーム医療で治療の標準・統一化.
- マニュアル・手引きの作成・活用でラーニングカーブの向上, スキルアップ.
- 条件のよい患者からの連携開始.
- 相手の顔のみえる連携 (情報の相互フィードバック).
- 紹介・逆紹介患者の増加.

図 13 患者にも近医との連携の必要性を理解してもらう

車や自転車は,
「修理のことを考えて近所のお店で買う」
ことが多い.

↓
化学療法を行っている患者さんは
「とってもデリケートで手のかかる車や自転車」
のような状態なので, 同じように
近くでまずみてくれる先生が必要です.

図 14 連携に失敗する / はぐくむ病状説明

紹介元 治療がうまくいって
ますからこれからは
近くの先生に診ても
らしましょう。
…紹介できて肩の荷
が下りた
今後悪くなってゆ
くことは伝えてい
ない



今後次第に悪くなると思いま
すが、今の治療はうまくいっ
ています。これからしばらくは
近くの先生に見てもらいま
しょう。
困ったことがあればいつでも
相談に乗ります。

紹介先 だんだん悪くなってき
て、「悪くなってきた
のは治療が悪いせい」
と患者にいわれる
…次からひき受ける
ものか!



悪くなってきても「自宅近く
でいい治療が長く続けられた
ことはよかった」と感謝され
る。

しっかりとした病状説明（告知）が連携の最低条件

